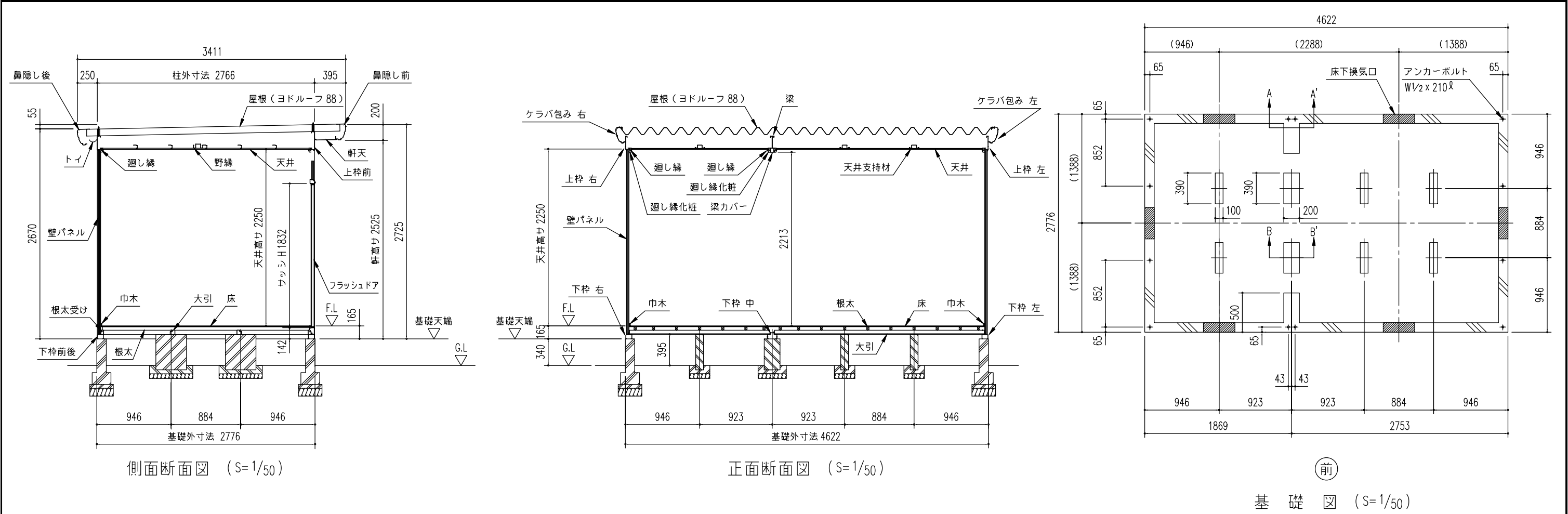




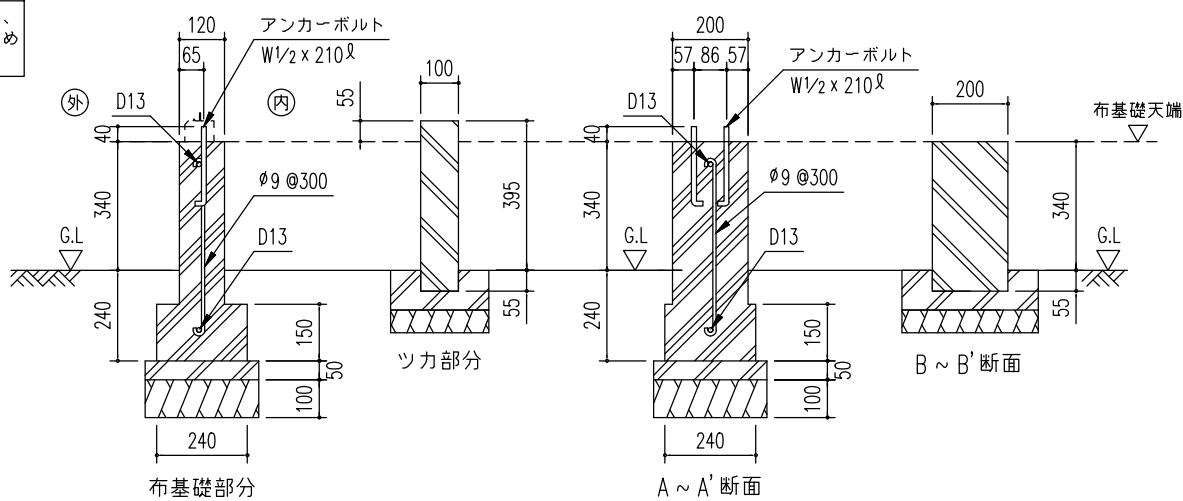
構造耐力上主要な部分の部材				
部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
隅柱	46.5 x 46.5	1.0+2.3mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC JIS G3312 塗装溶融鋅めっき鋼板 CGCC	158
中柱	61 x 46.5	1.0+2.3mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC JIS G3312 塗装溶融鋅めっき鋼板 CGCC	156
上枠前	225 x 41	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
上枠後	170 x 41	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
上枠左右	170 x 41	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
梁	166.5 x 24	2.3mm	溶融亜鉛めっき鋼板	—
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541 建築用ターンバックル鋼 STKM	—
アンカープレート	—	4.5mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—

構造耐力上主要な部分以外の部材				
部材表	形状	板厚	使用材料	
屋根	ヨドルーフ88 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
下枠	77 x 55	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
大引	55 x 60	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
根太	43 x 30	—	南洋材（アビトン）	
床	—	12mm	化粧合板	
壁	（内壁）	—	繊維板	
	（芯材）	—	発泡ポリウレタンフォーム	
	（外壁）	—	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板（エンボス）	
	（間柱）	44 x 27	1.2mm	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
鼻隠し・トイ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
鼻隠しコーナー	—	—	< ASA樹脂 >	
軒天	—	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
天井	—	17mm	プリント合板 ㊦ 2.5mm 補強材 ㊦ 14.5mm	
壁トイ	60φ	—	塩ビ樹脂	
（表面）	—	—	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板（エンボス）	
フラッシュドア（芯材）	—	30mm	ペーパーハニカム	
（裏面）	—	—	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板（印刷鋼板）	
掃出し	—	—	アルミサッシ	
小窓	—	—	アルミサッシ	

< 参考 >

- ・基礎断面図（S = 1/20）
（地耐力 50 kN/m² 以上、コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上）
（基準風速 34 m/s、地表面粗度区分 Ⅲ）

アンカーボルトの止結は、ダブルナット等の戻り止めを施す事。



- 注 1）地耐力が 50 kN/m² 未満（30 kN/m² 以上）の場合、底盤幅を 300mm とし、かつ補助筋を入れて下さい。
- 注 2）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注 3）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

YHD-75B 型（7.5 畳）
建築面積 12.35 m²（3.74 坪）

名 称	ヨドハウス D タイプ	株式会社 ヨドコウ
機種名	YHD - 75B 型（7.5 畳）	